



西柴夜話



今後も結びつきの中核に

本日の「西柴夜話」が五十回目の記念すべき会と伺い、改めて「さくら茶屋」の底力と岡本代表はじめ関係者の方々のご努力に敬意を表するものです。そして、第一回の講師の大役を務めさせていただいたことを光栄に思っております。

私の映画好きを岡本代表はご存じで、岡本代表からは「私たちの若かりし頃観た外国映画について話してもらいたい」とのことでした。阿部事務局長のご協力でスライドを作成して頂き、画面を見ながら映画の話を行いました。

第一回目からつまずいでは申しわけありませんから、野球に例えれば、何とか塁に出ることを心がけ、辛うじて出塁でき、ほっとしたことを覚えております。それから毎月のように「西柴夜話」は続けられ、本日、五十回目の節目を迎えられましたことは、嬉しいこととして、私も責任の一端を

担うこととができたことを誇りに思っております。



私も都合のつく限り、出席させていただいておりますが、常に感じることは、西柴団地の人材の豊富なことです。社会、医療、芸術等々百科事典にあるような多彩な分野から、それぞれ造詣の深い方々がご自分の専門の分野の話をお話され、質問にも丁寧に答えて下さることは素晴らしいことです。そして、講師のお話の終了後は、スタッフの方の料理と地元ワインの頂きながら講師の方を中心に懇談を続けますが、楽しく貴重な時間です。

今後も「さくら茶屋」が地域住民の中核となつて住民を結びつけ、活気ある街づくりを果たされることを願ってやみませ

西柴夜話第一回講演者 佐藤 晃

50回とは凄い！

この「西柴夜話」の立ち上げに係った一員として、「育ったな」との想いでいます。茶屋の企画力・演者や講師のご協力・聴衆としての参加者というトライアングルが成功の三角関係でありましょう。

始めの頃は「夜話（ヤワ）」と云っても通じ難いことが多かったので、わざわざ「ヨバナシ」と云い続けたものでした。百回が楽しみですね。

樋口修一郎

全ての人達の情熱と愛情に支えられての驚異の50回到達...素直に祝福です。..

多彩な講師陣と熱心に茶屋に足を運んで下さる住民の方々、更に高い志のスタッフによる努力が継続の秘訣！何よりの驚きは女性のパワーの凄さ...これには敬服以外の言葉が見当らないです。

政府の提唱する女性の輝く社会はここ西柴ではもう 黄金時代に突入中...男性陣も負けずに頑張つてさくら茶屋に総結集。 高砂康男

西柴夜話にかかわってきた人たちから一言

私は当初、夜話はずっと続けていけるのか不安のまま発車しました。ところが、近所の身近な方のお話、食べ物があり、お酒があり、そして参加者同士の交流という中身が参加者から歓迎され開催されてきました。私の経験で良ければ、歌で良ければ、楽器演奏なら、次々と講演者にも恵まれ今回50回を数えます。

スタッフ、地域の皆さんの協力で素晴らしい地域つながりの場ができました。これを絶やさず、次は100回に向かいましょう。阿部茂男

夜話のお手伝いをさせていただいております。はじめは、町内の有志の方に、趣味や、現役時の専門分野の話などからスタートしましたが、現在ではスタッフの知己をたどり、幅広く開催しています。

50回を迎えましたが、これまでのべ1836名（出演者76名含）の方に来ていただきました。これからも知恵を絞って、皆さんに喜んでいただけるような企画を立てるよう努力していきます。 梅木隆史